

日 時：平成 30 年 10 月 4 日（木）
午後 2 時～4 時

場 所：寝屋川保健所 2 階講堂

（議 題）

（1）かかりつけ薬剤師・薬局の機能推進の取組みについて

（委員質問）健康サポート薬局の届出を行っている薬局について、府民の活用状況はどのようなものか。

（府薬務課回答）今年度、薬剤師会を通じてアンケート調査を実施している。薬局機能情報のページから施設検索もできることも含め、今後は制度周知も行っていきたい。

（2）茨木保健所薬事課分室での取り組み

平成 29 年度 保健所特別活動推進事業「薬局における残薬等服薬管理啓発事業」について

（3）その他

【枚方支部】多職種連携の取組みについて説明

【守口支部】献血サポート活動の取組みについて説明

・各支部薬剤師会での取組状況について

資料 3 - 1 により各支部より説明

（主な質問・意見等）

（委員質問）残薬管理について、処方医への連絡はどの程度か？

（会長回答）当市薬剤師会では、管内の何カ所かの病院とは事前に残薬管理に関して協定を結び実施している。

（事務局等）

災害関係の連絡体制の見直しについて、大阪府では 6 月の地震で初めて「保健医療調整本部」を立ち上げた。平成 29 年 7 月に厚生労働省から保健医療の調整は保健所が担うようにとの通知が出ている。災害発生時には関係機関の連携が大事であり、大きな災害になれば外からの支援の調整も必要になる。

それぞれの支部では、地域の保健所と連携しながら取組みを進めて頂きたい。